




施設名	(旧)佐敷隧道								
所在地	熊本県	芦北町							
管理者等	芦北町								
施設種類・分野	道路	隧道							
施設概要 (明治期との関連含む)	佐敷隧道は、全長433.5、幅員5.5m、中央高4.4mで当時は国内で6番目、九州では2番目の長さを有し、歴史的な面からも重要な道路トンネルと言えます。隧道の坑口は、半円アーチ状を有し、アーチの両側には石のピラスターと呼ばれる装飾、帯石、又煉瓦ポータルが施工され、上部には梁を有する冠木門型で構成されています。煉瓦の積み方は、フランス積を採用。隧道内部のアーチ部は、煉瓦の長手積、側壁部は、イギリス積を採用しています。(引用元：一般社団法人九州地域づくり協会 土木遺産in九州)		  						
築造時期	明治後期		時期詳細	明治36年					
関連人物	-								
関連企業	-								
トピックス (特徴的エピソード)	八代市と水俣市の間にそびえる三つの峠は、三太郎峠(赤松太郎、佐敷太郎、津奈木太郎)とよばれ、南九州の交通の要衝であるとともに難所でもありました。この解消のため、1901年に津奈木隧道が、2年後の1904年に佐敷隧道が開通しました。両トンネルとも外国人の技師が設計し、日清戦争の賠償金を基に建設されたといわれています。(引用元：一般社団法人九州地域づくり協会 土木遺産in九州)								
歴史的な遺産等の指定の有無等	-	選奨土木遺産(土木学会)	-	文化財(文化庁)	登録有形文化財(建造物)	近代化産業遺産(経産省)	-	世界遺産(ユネスコ)	-
その他 (関連資料、文献)	一般社団法人九州地域づくり協会 土木遺産in九州ホームページ								
管理者等のHP (URL等)	一般社団法人九州地域づくり協会 土木遺産in九州 <a href="http://dobokuisan.qscpu2.com/search-list/04kumamoto/43sashikitonneru/">http://dobokuisan.qscpu2.com/search-list/04kumamoto/43sashikitonneru/</a>								